

スマイルまなづる 74号

真鶴町立まなづる小学校
令和2年度学校だより
5月11日発行(HP用)
【文責 校長 浜口勝己】

新型コロナウイルス感染予防対策でのスタート

昨年度末の3月に引き続き、今年度のスタートは、新型コロナウイルスの感染予防のために、休校措置をとることになってしまいました。4月6日(月)の始業式・入学式も縮小した形となってしまいました。新担任との顔合わせができたことに安堵しているところです。その後、2日間、分散登校を行いました。緊急事態宣言の発令により、完全に休校とすることになりました。

本来ならば、今年度より新教育課程がスタートし、教職員もしっかりと準備を整え、張り切っていたところですが、昨年度の未履修の学習をはじめ、4月・5月に学習する内容についてもどのように扱うか、休校中の家庭学習・課題の内容も含め、正直なところ戸惑っているというのが本音です。

今後の見通しももてぬ状態で、行事の精選、効果的かつ効率的な教育課程の在り方の見直し、場合によっては、長期休業の在り方についても検討が迫られています。最新情報の収集にアンテナを張りながら、今後の対応について、日々検討しているところです。

そのような状態ですが、今年度もまなづる小学校の教育活動にご理解・ご支援くださいますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

「自分を大切に 仲間や学校を大切に 町を大切に」

～自立をめざし 自分のよさを生かして まちづくりに参加できる子の育成～

昨年度に引き続き、学校教育目標は、「自分を大切に 仲間や学校を大切に 町を大切に」です。

将来の自立を見据え、自分のよさを生かし、まちづくりに参加しながら、自分らしくのびのびと成長してほしいとの思いを込めました。また、町の行事やイベントに小学生として参加し、町の一員としての意識を高めてほしいと思います。新型コロナウイルス収束後は、ぜひご家族で町への行事にできるだけご参加くださるようお願いいたします。

ご入学、おめでとうございます！

今年度の入学式は、新型コロナウイルスの感染予防のため、来賓や在校生が同席しないという例年に比べ縮小した形での開催となってしまいました。保護者の皆様方には、「お二人以内のご出席」という制限ではありましたが、お子様の晴れ姿をご覧いただくことができホッとしているところです。

入学式当日、34名の1年生は式の間、大切な話を一生懸命聞いていました。その中で、今年度は「3つのがんばってほしいこと」のお話をしました。

- ① 「お勉強」…
いろいろなことを考えられる子になってほしい。
- ② 「お友達と仲良くすること」…
優しい子になってほしい。
- ③ 「運動」…
元気でたくましい子になってほしい。



<入学式の姿>

休校期間が続いていますが、新1年生が早く学校に慣れて、楽しい学校生活を送れるように願っています。お子様のことでご心配なこと、不安なこと等ございましたら、遠慮なくご連絡ください。これからの6年間、家庭・学校・地域が「子育て共同体」として、保護者の皆様と手を携えて、お子様たちを育てていきたいと思っております。